



広安里

発行 釜山日本人学校

釜山広域市水営区民楽洞 173-8

TEL 051-753-4166

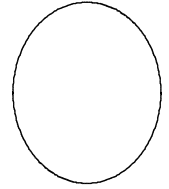
FAX 051-756-4851

<http://user.chollian.net/~pusjpnsc>

平成
18年度
第12号

想いのままに...

大門 千穂



韓国人の方々の日本人に対する“想い”というものは、容易に語る事ができないものではないでしょうか。そんな中で、日本人である私たちを“受け入れてもらえる”事のありがたさを実感する日々です。

先日の三一節の日に“3.1”という文化祭に参加してきました。子どもたちが習っている（韓国伝統楽器の1つ）の先生からのお誘いで、と の中間に位置するという所に、韓国人の方々と一緒に演奏をする子どもたちの付添いで行ってきました。

この文化祭は、1950年代に地元住民が自発的に起こした民族文化運動を発端としたもので、1961年に第1回目が開催され、今回で第46回を迎えた歴史ある文化祭のようです。計5日間にも及ぶお祭りで、文化祭の中心行事である“”と“”は国家重要無形文化財第25号と第26号にも指定されているそうです。

当初、（外出も控えた方がよいと思われている）三一節に日本人がそのような文化祭に参加する事について、危惧の念を抱き、保護者の間でも意見が分かれました。その旨を の先生にお伝えしたところ、私たちの不安を一蹴するかのような大笑いの後に、韓国の方々が今まで受けてきた教育の事、同じ韓国人でも世代によって感じ方も考え方も異なる事などをお話し頂きました。そして「このような韓国文化を体験するのもいい経験になるよ。」とおっしゃってくださいました。

不安を抱えたままの参加でしたが、そんな心配は全く無用でした。一緒に踊ったり、気軽に話しかけてくれたり、先生方を始め皆さんに温かく迎えて頂き、本当に貴重な経験になりました。 の方々にはとても感謝しています。

下の子は韓国の幼稚園に2年間お世話になりました。その幼稚園が日本人の子どもを受け入れたのは初めてだったようで、お互いに戸惑う

部分も沢山あったように思います。まず驚いたのが、園庭がない事。（ちょっとした遊具は外にあります...）しかし、それは韓国では特に珍しいことではないそうです。その代わり、と という所に幼稚園が山を所有しており、そちらの方に月に数回行って思いっきり遊んでいたようです。韓国の幼稚園には珍しく、殆どお勉強をさせない幼稚園ではありました。日本の幼稚園とのあまりの違いに驚きの連続でした。（それが楽しみでもありました。）

そんな幼稚園ですが、2005年に釜山で開催されたAPECの際に、印象的な事がありました。その当時、園内はAPEC開催間近とあって、各国の国旗が可愛く飾り付けられていました。しかし、そこに日の丸は見当たりませんでした。（私たちが通園しているにも拘らず...）保護者の中には、私たち日本人を受け入れる事を快く思わない方も大勢いらしたのかもしれませんが。そんな中、私たちが快く受け入れてくださった幼稚園の方々には本当に感謝しています。

そんな様々な“想い”を抱きつつ、この1年を振り返ってみると、今年度のPTA活動を通して、私自身多くの事を学ぶ事ができ、充実した日々を過ごす事ができました。PTA副会長という大役をさせて頂くのは初めてで、当初は不安と焦りに押しつぶされそうな毎日でした。しかし、今年度のPTA活動を無事に終える事ができたのは、小原会長や諸先輩方、野原校長先生を始めとした学校関係者の方々に助けて頂き、さらに保護者の皆様にもいつも快くご協力頂いたお蔭だと思っております。

また、今年度は日本人会婦人部の方々やBIWAの方々ともお互い協力しあって活動できた事も有意義だったと思います。昨年度の婦人部役員の経験と出会いも、今年度のPTA活動の大きな糧となりました。そして何よりも代議員の皆さんと楽しく活動できた事が、とても素敵な思い出となりました。思いがけずこのような機会を与えて頂き、本当に感謝しております。皆様に心より御礼申し上げます。ありがとうございました。